

1月～3月例会スケジュールおよび卓話担当者ご案内

- 1月31日 国際奉仕部門フォーラム 委員長 片平 聡 君(交代)
- 2月 7日 卓話 田中 洋 君(交代)
- 2月14日 卓話 昼馬 義宏 君 第8回定例理事会
- 2月21日 卓話 番匠谷 光晴 君
- 2月28日 卓話 古川 友治 君
- 3月 7日 卓話 川崎 真範 君
- 3月14日 卓話 堀 信一 君 第9回定例理事会
- 3月21日 祝日休会
- 3月28日 創立25周年例会 プログラム委員会



ここにこ箱



- 堀 信一 君 ... 新年会欠席しました。すみません。
- 宮内 良平 君 ... ロータリー川崎会長杯は、運良く3位になりました。有難うございました。
- 筒井 敦子 君 ... 年末は川崎CUPでの優勝、クリスマス会での沢山の景品他、有難うございました。今年も総なめ！やりますヨ！

第1178回例会

ニコニコ箱 ¥ 36,000  
今年度累計 ¥ 367,000

第1178回例会出席報告

総 会 員 数	16名
名 誉 会 員 数	4名
出席計算会員数	16名
出 席	11名
メ ー ク ア ッ プ	0名
欠 席	5名
出 席 率	68.75%
前 回 出 席 率	94.11%

☆皆出席テーブル B

☆メイクアップ なし

☆ピジター なし

第1179回例会

2023年 1月31日

# 関西国際空港ロータリークラブ



BREITLING  
ダグラスDC-3A

写真提供・解説: 元・住重関西施設管理(株) 片山敏彦 様

本機は、スイスの腕時計メーカー「BREITLING」が修復・保存等の支援を行なっているDC-3ですが、2017年に行われたワールドツアーの途中、神戸空港に立ち寄った時の模様です。本機は1940年生まれで、戦時中は米軍の輸送機として、その後数社の航空会社で使用されており、訪日時の機齢は77歳でした。日本では、熊本、神戸、福島などの地震被災地ほかで遊覧飛行等を行ない、無事に世界一周を終えています。



次 例 会

第 1180 回  
2023年 2月7日

《卓話》  
「未定」

担当:  
田中 洋 君

今週のプログラム

《 フォーラム・国際奉仕部門 》

委員長: 片平 聡 君

今週のロータリーソング

四つのテスト CD編

- 真実か どうか
- みんなに 公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

本日のメニュー

- スモークサーモンのサラダ仕立て  
山椒ドレッシング
- 海鮮2種と彩り国産野菜の  
塩麹ソース炒め
- 湯浅樽仕込み醤油の醤油酢豚
- 白ご飯
- 蟹肉入り淡路産玉葱のオニオンスープ
- コーヒー

R.I.第2640地区  
関西国際空港ロータリークラブ

事務局  
〒549-0001  
大阪府泉佐野市泉州空港北1番地  
ホテル日航関西空港内  
TEL 072-455-4766  
FAX 072-455-4767  
e-mail kankurc@rhythm.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日 12:30  
ホテル日航関西空港内  
(『ジェットストリーム』)  
TEL 072-455-1111

会 長 新井昭人  
幹 事 渡邊員行  
会報委員長 川崎真範  
会報委員 高橋克広

四つのテスト



国際ロータリー2022-2023年度会長  
ジェニファー・ジョーンズ  
2022-2023年度  
国際ロータリーのテーマ  
「イマジンロータリー」

## 先週例会報告

関西国際空港ロータリークラブ

第1178回例会 1月24日

## 会長報告

会長 新井 昭人 君



先週は当クラブがホストとなり、泉佐野3クラブ合同新年例会が開催されました。皆様のご協力のもと何とか無事に終了する事が出来ました。有難うございました。

泉佐野RC、りんくう泉佐野RCの皆さんも、「ここは本当に料理が美味しい。」と仰っていました。ホテル日航関西空港の皆様にも感謝申し上げます。

私も他のクラブの例会にお邪魔した事がありますが、殆どが仕出し弁当で、ここほど豪華な食事をいただいている所はありませんでした。

また、催しに関しましては先斗町から芸妓さんに来ていただき、華やかに盛り上げていただきました。これも関西国際空港RCだから出来る事なのかなと思います。概ね皆さんからの評判も上々で、ホストクラブとしては一安心といったところです。

さて、年末の話になるのですが、私は年賀状の印刷をずっとパソコンでしていました。でも長い間使っていると、いつの間にかソフトが使えなくなるんです。妻は、長い間エプソンの年賀状だけを印刷できるソフトを使っていますが、こちらは進化もせず劣化もしないんです。

ずっと使えるので、私もそちらを使うようになりました。二人で使うのでインクがすぐ無くなってしまい、買いに行きました。店に着いて唖然としたのですが、売り場の面積が物凄く広いんです。その中から我が家のプリンターの型番を探し出さないといけない。至難の業です。自分の欲しいインクがどこにあるのか全く分からず、店員さんと呼んで型番を伝えて調べてもらい、ようやく見つける事が出来ました。

一つのメーカーであんなに種類があったら、在庫管理から製造まで大変な労力を使っていると思います。本当に無駄だなあと感じました。

恵方巻もそうですね。もともとは関西だけの風習だったのが全国に広まり、毎年大量の恵方巻が売られるようになりました。しかし、あまりにも作り過ぎて、売れ残った恵方巻が山のように廃棄されるというニュースがありました。これも相当な無駄です。

流通業界で3分の1ルールというのがあります。皆さんあまりご存じないと思うのですが、賞味期限を3分の1切ると得意先には納品出来ないんです。このため、メーカーは在庫を沢山持って、期限が切れたものは廃棄するんです。廃棄もタダではありません。コストがかかります。お金をかけて製造したものを、今度はまたお金をかけて廃棄しないといけないんです。

こういう物凄いロス日本の経済の中では多々あります。このような無駄を改善するだけでも経済的な価値はあるのではと思います。

増税という前にもっと身近な足元を見直すべきでは、と思いました。

## 幹事報告

幹事 渡邊 員行 君



## 【回覧】

◎ROTARYマガジン(英語版)1月号 ◎泉佐野会議所月報1月号

◎泉佐野地区 保護司会だより 新年号

◎ica(アイカ)泉佐野地球交流協会機関誌1月号

◎血液センターニュース 314号 ◎他クラブ例会情報

## 【配付】

◎ロータリーの友 1月号

この冊子は、両面が表紙という造りです。

見て頂くと分かると思いますが、左の綴じしろ側は、横書きで記されており、主に国際ロータリーの報告が掲載されています。

右の綴じしろ側は縦書きで、それぞれの地区の報告が掲載されています。

たまに関西国際空港RCも記事を依頼される事があります。

最近の記事に載せるような活動を行っていませんが、他のクラブの会員さん達の報告も多く載っておりますので、左右の違いも含めてご覧いただければと思います。

## フォーラム

## 《 職業奉仕部門 》

委員長 田中 洋 君



●ロータリークラブの基本理念は「クラブ奉仕」と「職業奉仕」

●1905年 ポール・ハリスら四人によりロータリークラブ創始。(シカゴ市)  
「根」はクラブ奉仕(会員間ラブラ奉仕の親睦と助け合い)  
次に、四つのテスト(真実、公平、友情、人の為に)  
そして「最も奉仕するものが、最も報われる」

●1912年 ロータリーの目的の具体化

①知人を広め、奉仕の機会にすること

②ロータリアンは職業上の高い倫理を持ち、自己の職業を高潔なものにすること

③其々のロータリアン各自が、事業及び社会において奉仕理念を実践する

④奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界で、国際理解、親善、平和を推進

●1921年 ロータリーの行動理念(アーサー・シェルドン)

「超我の奉仕」……他人に最もよく奉仕する者が、最も多く報われる

●1931年 四つのテスト 理念提案

●ロータリーの理念の日本導入

日本には元々「商人道」(江戸時代)があり、「三方よし」(売り手、買い手、世間。近江商人、伊藤忠)、「先義後利」(下村日孝衛門)などの考え方があったので、スムーズに受け入れられた。加えて、「人づくり」を通じ奉仕の実践、「自己成長と奉仕の持続」

●ロータリーの奉仕

ロータリーの奉仕は「個人奉仕(I Serve)」でありロータリークラブは個人奉仕者の集合体。他のクラブは、「団体で寄付(We Serve)」である。考え方は多様であり、正解はない。

●職業奉仕と社会奉仕のちがいが

明確な区別はしにくいですが、例えば「職業上の」知識、能力、余力、資金を、他人や社会に奉仕する事!!が近いのか?

ある人は言う、「職業を通じ、ひとを雇い給与を支払う、取引先に儲けてもらう、自己は利益を上げて納税する。」これこそ職業奉仕の本質!!だ。これも、一つの考えかも。

職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕などと区切るほうがナンセンスかも。

●ロータリアンは自ら、奉仕を実行する事を常に心がける事が、結論か。

## 職業奉仕と医療事情

堀 信一 君

私は、がんの専門医の立場で血管内治療を行っていますが、保険診療で治療を行うと採算性が極めて悪くこのままでは経営破綻しかねません。

そこで今、外国人患者を受け入れ自由診療として治療を行っています。外国人患者は保険診療より高額で治療していますので、これで何とか経営が成り立っています。

そもそも外国人患者が日本で治療を受けたいと思うのは、自国より治療効果が良いからで、外国人患者に来ていただくためには私たちの治療効果を世界に保たなければなりません。

故にいつも自分たちの技術を磨き上げなければなりません。ひいてはこれが保険診療を行っている日本人患者に最善の医療を提供することになると思います。

これがロータリーメンバーとしての職業奉仕に繋がるのだと思います。